



学校報

南 港



創立 明治8(1875)年2月12日

〒010-0511

男鹿市船川港船川字漆畑36番地1

男鹿市立船川第一小学校

TEL 0185-24-3231

FAX 0185-24-3232

E-mail : funaiichi@namahage.ne.jp

https://edu.city.oga.akita.jp/funaiichi-es/

わくわくの夏休みがやって来た

校長 佐藤 和久

横手市増田まんが美術館の二階の廊下壁には、数々の漫画の名セリフが紹介されています。「おらのねがいはたったひとつ!!もっと魚をつりたいんだ〜っ!!」(『釣りキチ三平』)もそのひとつです。作者は、まんが美術館の初代名誉館長を務めた矢口高雄さん(旧 西成瀬村・現 横手市増田町出身)▶主人公で大の釣り好きの三平少年は、自然豊かな秋田の山村で育ち、川釣りから海釣り、国内から海外での釣りにまで挑戦していきます。魚や釣り、自然を愛する三平少年は、社会科の教科書にも描かれたことがあります(『新しい社会 5年下』東京書籍)▶子どもたちは、わくわくしながら楽しみにしていた約一ヶ月間の夏休みに入っています。くじらっちは、この夏休みに、自分を夢中にさせるもの、自分が夢中になれるものを、見付けたり、究めたり、継続したりしているでしょうか。テーマを決めて自由研究を進めたり、体育系や文化・芸術系の活動を継続したり、野外での体験活動に参加したりしている子どもたちも多いかも知れません▶宿題や自由研究、自由工作などの課題もありますが、何よりも、「自由時間」のある生活スケジュールの中で過ごす夏休みは、子どもたちにとって魅力的なものです。ご家族の見届けや協力が普段以上に必要になると思います。昆虫採取や水遊び、磯浜遊び、料理づくり、イベントへの参加などを楽しんでいるかも知れません▶「もっと〇〇がしたいんだ〜っ!!」と思えるほどの何かで、友達や家族、周囲の人から認められることが、子どもたちの達成感や自信などへとつながっていくものと思います。この夏休みには、大きな麦わら帽子をかぶった「〇〇三平」が、くじら学校にもたくさん現れることを楽しみにしています▶まずは何よりも無事故、健康で!!



2年生活科「町たんけん」の学習…伊藤時計店にて

●七月の記録的な大雨により被害に遭われた皆様
に心よりお見舞い申し上げます。



暑中お見舞い 申し上げます

保護者の皆様、 地域の皆様

青空に入道雲の湧き上がる季節となりました。ご家庭で、各地域で、子どもたちは元気に過ごしているでしょうか。安心・安全に夏休みを過ごせるよう、子どもたちの見守りをお願いいたします。夏休みは8月22日(火)までです。

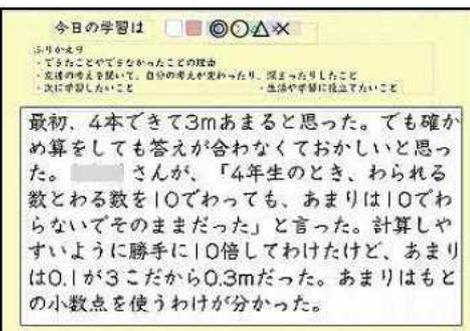
令和5年 盛夏 船川第一小学校

〈ICTを活用した秋田の教育力向上事業〉 ICTを活用した授業改善支援事業の取組について②

研究主題：『自ら学ぶ子どもの育成 ～ICTの活用による授業づくりを通して～』

学習時間の終わりには、子どもたちが、「学習を振り返る活動」があります。客観的に自分自身の思考や活動を振り返ることができるかどうかで、次の学習に取り組む意欲や態度が大きく変わってきます。

「振り返り」に力を入れることで、学びの適正な自己評価につながり、これからの子どもたちの伸びを支えることができると考えています。



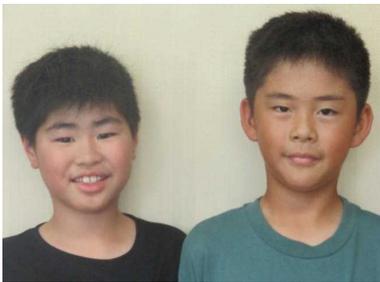
★算数科「小数のわり算」の学習の振り返り

「振り返り」シートを各教科等ごとに統一してあります。本時の学びを自己評価(◎○△×)し、その理由を各教科等の振り返りの視点を基に書くことにしています。また、自己評価に合わせてシートの背景色(青黄緑桃)が変わります。書き終えた子どもは、友達の振り返りを読み、「～がいいね。」と付箋を貼って評価してあげることもできます。友達にほめてもらうと、ますます意欲が向上すると考えています。何を書いたらよいか迷っている子どもは、友達の振り返りを参考にすることもできます。(『研究通信』より)

★「振り返り」の視点 (「国語・算数・理科・音楽・家庭・総合」)

- できたことやできなかったことの原因
- 友達の考えを聞いて、自分の考えが変わった
- 友達の考えを聞いて、深まったりしたこと
- 次に学習したいこと
- 生活や学習に役立てたいこと





前学期前半を振り返って！ がんばりと「夏」の楽しみ

7月までに前学期も半分が過ぎました。夏休み前集会では、全校を代表して〇〇〇〇さん(2年)と◇◇◇◇さん(5年)が、前学期の前半を振り返り、夏休みのめあても含めて発表しました。この紙面では、事前にインタビューして聞き取ったことを付け加え、ふたりの声を紹介していきます。

【問①】前学期前半、一番の思い出は？★(〇〇)

生活科の町たんけん、初めて福島肉店に入

★「最高の夏休みにしたいな！」

ったことです。サラダやソース、コロッケがあったことが大発見でした★(◇◇)1年生入学おめでとう集会で、〇×クイズを担当したことです。校舎に関する内容を考えました。1年生が喜んでくれました。

【問②】前学期前半、一番のがんばりは？★(〇〇)鉄棒です。足をかけて鉄棒上がり、座ってから前に飛び降りられるようになり★(◇◇)野球の男鹿市予選で優勝し、マックとナイスカップの二つの全県大会出場を決めたことです。マックの大会は1回戦で負けただけ、ぼくは、レフトで8番バッターでした。

【問③】この夏休みのお楽しみは？★(〇〇)友達とお泊まりをしながら遊ぶことです。県外からも友達が出て来ます★(◇◇)プールで泳いだり、水遊びをしたりすることです。できれば海にも出かけたいです。

【問④】この夏休み、挑戦したいことは？★(〇〇)自

由工作です。今は、いろいろなアイデアを考えながら、貯金箱を作ろうかなと思っています★(◇◇)全県野球大会(ナイスカップ)で1回戦を突破することです。一試合でヒットを2本以上は打ちたいです。

【問⑤】この夏休み、がんばる家庭の仕事は？★(〇〇)お皿洗いです。お母さんから「手伝って。」と言われることがあります★(◇◇)料理です。まずは、おいしいバターコーンから作ってみたいです。

【問⑥】大好きな夏の食べ物？★(〇〇)メロンが大好きです。デザートとして6切れは食べられます★(◇◇)スイカです。一気に三角切り・6個はいけます。

【問⑦】夏の男鹿といえば？★(〇〇)男鹿日本海花火です。今年も楽しみです★(◇◇)男鹿フェスです。外で音しか聞いたことがないので、会場で見たいです。

【問⑧】将来、何になりたい？★(〇〇)消防士になりたいです。火に囲まれてる人を素早く助けたいです★(◇◇)二つあります。①建築士になって2階建ての家を建てたいです。②ソフトバンクの周東内・外野手のようなプロ野球選手になりたいです。

くじらずこつこつ勉強しよう「くじらっこ運動」
ぶんのことは自分でしよう
んぼうな言葉づかいはやめよう
ながりを深める家族の会話をしよう
こころを結ぶ元気なあいさつをしよう



【夏休み中の生活について】**お願い** 夏休み中の子どもたちの生活は、家庭や地域が中心になります。子どもたちが自分に合った計画を立て、自主的に学習したり生活したりする良い機会です。有意義で事故のない夏休みになるよう、ご協力をお願いいたします。

2年町探検！ いろいろな店や建物を発見

「学校の近くには、気になるお店や建物がたくさんあるよ！」そんな思いから始まった2年生の町探検。

一回目は、船川の町を概観して回り、二回目は、自分がとても気になる所に出かけてインタビューをしてきました。時計店や肉店、水産加工店など、建物は見たことあるけれど、初めて入る所ばかりで、驚きと感動がたくさんあり、町と人を知る良い機会となりました。



★「これは、市役所名の石碑だね」

4年社会科見学！ 上水道の水源が分かる

「普段、自分たちの飲んでいる水道の水は、どこから来ているのか？」その謎を探る社会科見学に4年生が出かけました。行き先は、寒風山の麓にある「瀧の頭」水源と浄水場です。寒風山に降った雨水が長い年月をかけて湧き出ていることや安全・安心な水道水を送る浄水場の仕組みも学習しました。また、水を地区や土地改良区に平等分配する円形分水工にも驚きでした。



★「これが、円形分水工だね。」

★R5 授業研究会② 「ICTの効果的な活用による授業づくり」～ 社会科&国語科 ～！

県教育庁義務教育課学力向上・教育情報化推進チームと中央教育事務所から指導者を招き、研究提案授業の参観後、指導法の成果と課題・改善策について協議しました。今回は、男鹿南中の教員の他に、県内のモデル校・市教委などからも参観者が訪れました。3松担任・三浦久美教諭による社会科「店ではたらく人」の授業で子どもたちは、見学したことを基にスーパーマーケットで働く人たちが、客のニーズに答えながら販売の工夫をし、利益につなげていること気付いていきました。また、6松担任・高橋弘樹教諭による6年国語科「本は友達『私と本』『森へ』」の授業で子どもたちは、教材文『森へ』のもつ魅力やテーマについて、筆者の叙述や構成の特徴に着目して思考ツールを使って整理しながら、自分なりの考えをまとめていきました。今後も、さらに子どもたちが学習を自分事として捉え、主体的に学習を進め、自分のタイミングで、必要なときに、必要な友達と「個別最適な学び」と「協働的な学び」を往還しながら、学習が深めることができるよう授業づくりを進めていきます。



★ 3年松組 社会科の授業



★ 6年松組 国語科の授業



★あきた芸術村「わらび劇場」での観劇を終えて



★角館での男鹿のPR活動

思い出の修学旅行！ 男鹿のPR活動も！

修学旅行の1日目は、東北の小京都・角館を訪れ、伝統工芸品の榊細工や武家屋敷、解体新書の挿絵をかいた小田野直武などについて学び、武家屋敷通りの町並みの雰囲気を感じました。お目当ての人気プリン店の店頭で賞味したプリンも格別だったようです。あきた芸術村ではわらび劇場のミュージカルに感動した後、劇団員と踊り体験に汗を流しました。部屋での友達とおしゃべりも盛り上がり、2日目は、増田の蔵や横手市増田まんが美術館、秋田ふるさと村を訪れました。たっぷり漫画の世界に浸ったり、思いっきり遊んだり、買い物を楽しんだりしました。さらに、子どもたちがふるさと男鹿を紹介する活動がありました。学校でまとめた男鹿のよさ・お薦めの観光スポットなどを、手作りのPRカードと缶バッジにして出会った人たちに配りました。角館では香川県から観光に訪れていた方にPRした6年生もいました。自分たちのできることを自分たちの手でできたことに自信を付けた6年生たちでした。



★横手市増田まんが美術館にて

〈主な活動内容〉

- ・角館榊細工伝承館の見学
- ・武家屋敷「青柳家」の見学
- ・武家屋敷通りでの自主研修
- ・わらび座ミュージカル「ワンス・アポン・ア・タイム・イン・アキタ」の観劇
- ・わらび座踊り体験「NEWソーラン節教室」
- ・あきた芸術村 温泉ゆぼぼ 泊
- ・増田観光物産センター「蔵の駅」
- ・横手市増田まんが美術館の見学
- ・秋田ふるさと村での見学、体験
- *男鹿のPR活動
(手作りのPRカード&缶バッジの配付)

プール清掃！ みんなのために力を合わせ

プール清掃は、6年生たちの出番です。修学旅行の前日、プール開きに間に合うよう、更衣室やトイレ、プールサイドの掃除と用具整理に汗を流しました(大・小プール槽の清掃は業者に委託しています)。お陰様で全校のみんなが心地よく使うことができました。体育の時間や夏休みには、たくさんのお子たちで賑わうプールです。プールも喜んでます。



★「更衣室をきれいにするぞ！」

七夕飾り！ 願い事叶え

子どもたちの願いごとの書かれた色とりどりの短冊や色紙飾りがつるされた笹竹が教室前に置かれました。七月七日の夜、星に願いをかける風習は今も受け継がれています。将来の夢から家族のことや今ほしい物などまで、子どもたちの願いは様々です。きっと夜空のお星様にも通じたことでしょう。*この日の給食も七夕づくしのメニューとなりました。



★「願い事が叶いますように！」

第2回学校運営協議会を開催

熟議テーマ：「学校と地域がより関わりを深めていくために、学校として何が出来るか？」

7月4日、第2回学校運営協議会が開かれ、授業参観と熟議、給食試食を行いました。今回は、事前に保護者と委員の方々から地域や学校の「強み」・「弱み」についてご意見をいただきました。その中で、学校について、多くいただいた次のような意見を踏まえて、「学校と地域がより関わりを深めていくために、学校として何が出来るか」をテーマに話し合いました。

◆熟議から

◆地域の人との関わり

- ・学習発表会等の行事への招待
- ・校外学習で地域の商店街や施設の訪問
- ・見守り隊やボランティアの方たちとの顔合わせ、交流
- ・スクールボランティアの積極的活用
- ・園児や中学生との交流 …など

◆地域行事への参加

- ・公民館行事への参加
- ・祭りを地域と学校で共同実施
- ・学校周辺の町内会との合同避難訓練
- ・地域イベントを紹介・参加促進 …など

◆情報の発信

- ・学校行事を動画で配信
- ・学習発表会での劇・踊りを公共施設等で発表
- ・子どもの活動の様子を介護施設などにDVDなどで紹介
- ・子どもの作品を公共施設などに展示 …など

◆強み

- ・児童数は減少しているが、その分一人一人に目が行き届く。
- ・子ども同士のつながりが、学年間を越えて深くなっている。(異学年交流の充実)
- ・子どもの変化に気が付きやすい。 …など

◆弱み

- ・新たな人間関係の刺激が少なく固定化してしまう。
- ・新たな出会いも少なく、人付き合いの経験不足が懸念される。
- ・地域の方が学校に来る機会が少ない。
- ・地域の「人・もの・こと」への関わりが薄い。 …など



★委員の方々による授業参観(5年社会科)



★委員の方々による熟議(グループ発表)

～季節の五七五～

★調子ノリ海にとびこむしおの味 ○○○	★たのしみは週の終わりにテレビ前 映らない推し探し出す時 ○○○	★たのしみはアニメに出てくる推し達に ペンライトを持って応援する時 ○○○	★たのしみは発狂しながら推しを見る まばたきせずに正座する時 ○○○	★たん生日じいといっしょにカエルとり ○○○
------------------------	--	---	--	---------------------------



おめでとう
ございます

(敬称略)
(丸文字：学年)

がんばりました!

★第32回春季秋田県小学生ラグビーフットボール大会

〈高学年の部〉Bブロック
◎準優勝 男鹿ラグビースクールA

★第43回高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント秋田大会

◎出場 男鹿スピリッツ野球スポーツ少年団
(1回戦敗退)

★第53回秋田県小学校クラブ野球大会男鹿市予選

◎優勝 男鹿スピリッツ野球スポーツ少年団

*ナイスカップ2023(第53回秋田県小学校クラブ野球大会
・第46回秋田県スポーツ少年団競技別交流大会)出場



8月の学校行事予定 (主なもの)		
3日	木	男鹿・春日井交流学习会(～5日)
8日	火	保小連携研修会②
11日	金	学校閉庁(～15日)
18日	金	スクールガード養成講習会
23日	水	夏休み明け集会、安全日
28日	月	身体測定(～29日)、学校納金振替日⑤
30日	水	児童委員会
9月の学校行事予定 (主なもの)		
1日	金	安全の日、通学路安全推進事業交通安全教室(1年)
4日	月	昔語り(1・2・3年)、読み聞かせ(4・6年)
6日	水	市郡教育研究会教科外等研修会、 放課後子ども教室くじらっこ#149ラボ
8日	金	男鹿市児童生徒理科作品展(～14日 ハートピア ※8/11休館日)
11日	月	障がい理解教室(1・2・6年)
12日	火	4年校外学習(男鹿市内)
13日	水	クラブ活動
20日	水	児童委員会
22日	金	中央教育事務所長訪問
25日	月	昔語り(3・4年)、読み聞かせ(2・5年)、 放課後子ども教室くじらっこ#149ラボ
26日	火	みんなの登校日、持久走記録会(予備日 28日)

ありがとう
ございます

男鹿地区保護司会 様から

・社会を明るくする運動「ポケットティッシュ」「絆創膏」をいただきました。

船川地区の事業所、商店等 様から

・3年の社会科見学と2年の生活科の町探検の際には、多くの皆様から物品をいただきました。また、お忙しい中、構内や店内の様子を見学・調査させていただいたり、インタビューや質問の一つ一つ丁寧に答えていただきました。子どもたちは、新しい気付きや学びができたことを大変喜んで帰校し、その後の学習にも意欲的に取り組む姿がありました。

さらに、通りがかりに探検中の子どもたちに、温かい声を掛けてくださった方々もおり、子どもたちの励みになっていました。

*尚、3年の社会科見学の様子は、
見学先の「秋田プライウッド(株)」
様のホームページで紹介されて
いますのでご覧ください。



ブックトーク! 市立図書館の司書を招いて

ブックトークとは、読み聞かせと違い、一つのテーマで様々な本を紹介する技法の一つです。読書の幅広さを知らせ、聞き手の読書意欲の喚起につながっていきます。6年国語科「本は友達」の学習では、男鹿市立図書館の司書・〇〇さんによる「環境」をテーマにした、ブックトークがありました。学習のねらいは、「自分の読書の傾向を知るとともに、〇〇さんからブックトークのヒントを学ぼう」です。子どもたちは、本の魅力やおもしろさを伝え、聞き手の友達などが、本を手にとって「読んでみたいなあ。」と思える、自分で行う実際のブックトークに生かそうと、よく耳を傾けていました。ブックトークの実際に触れ、子どもたちの読書の幅も広がりそうです。



★図書館司書の〇〇さんのブックトーク

お願い

〈夏休み中の生活について〉・朝は午前9時30分までは家で過ごし、夕方は午後6時には帰宅することを指導しています(家族同伴の場合を除きます)。危険な遊びをしている子どもを見かけた時は、どんどん注意してください。

◆この紙面の情報は、7月12日現在のものです。スマホやパソコンからもご覧になれます。ホームページ:「おからこポータルサイト」からどうぞ! <https://edu.city.oga.akita.jp/funaichi-es>

★問い合わせ★ 男鹿市立船川第一小学校
TEL 24-3231 FAX 24-3232 (教頭まで)